

藤沢の都市の未来

～つながる・つかう・みがく～



2026 **3|23** 月

シンポジウム

18:30-20:00

デジタルツインの体験会

18:00-20:30

参加費無料・申込不要

藤沢市の都市計画に関する基本的な方針「藤沢市都市マスタープラン」では、今後「まちと活動がつながる（つながる）」「まちをうまく使う（つかう）」「まちを磨き続ける（みがく）」をポイントとして、まちを舞台に多様な活動が展開される魅力あるまちをめざします。本シンポジウムでは、これらのポイントをテーマとした講演やディスカッション、併せて開催するデジタルツインの体験会を通じて、参加者の皆様に、明るく楽しい「藤沢の都市の未来」に向けた取組のイメージを実感いただけるようなプログラム・会場をご用意いたします。

プログラム

話題提供 これからの藤沢まちづくり

- 1 都市マスタープラン改定の意図について
中島直人（東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻 教授）
- 2 「つながる」視点からの藤沢への期待
三輪律江（横浜市立大学大学院都市社会文化研究科 教授）
- 3 「みがく」視点からの藤沢への期待
大沢昌玄（日本大学理工学部土木工学科 教授）
- 4 「つかう」視点からの藤沢への期待
株式会社ホロラボ
(敬称略)

ディスカッション

コーディネーター 長谷川隆三（株式会社フロントヤード）
登壇者 中島直人・三輪律江・大沢昌玄
手塚明美（藤沢市市民活動推進機構）
殿岡翼（長後フロンティア代表）
（株）ホロラボ
三上雅之（藤沢市計画建築部長）
(敬称略)

会場

藤沢駅北口地下広場

第1会場 18:30-20:00
シンポジウム

第2会場 18:00-20:30
デジタルツインの体験会

直接会場へお越しください！

